

アーティスト・ステートメント

私が描くのは想像の世界

世界とのつながりを作品を通して感じてもらえるように描いています。
外界の情報を受けた時に自分のフィルターを通してアウトプットしています。

私が描く鉛筆の世界は、自分が創造できる世界
理想郷を求めて描いています。

小さな頃、身近な人に絵を褒められたことが嬉しかった。
実家の屋根裏にあった油絵の風景画が記憶の断片として残っている。
小学生の頃、恩師と分かれる際にタンポポの花の鉛筆画をもらった。
今も絵を描いているのは、そのような記憶、
北海道の自然の中で育った経験と記憶は大きい。

作品を通して新しい発見してもらったり、楽しんでもらえたらありがたい。